

2025年

2025年

5/11(日)~12/26(金)

児童青少年演劇 キャラバン公演

子どもたちに演劇鑑賞体験の拡充を

2025

主催：公益社団法人
日本児童青少年演劇協会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(全国キャラバン))
独立行政法人日本芸術文化振興会

 文化庁



児童青少年演劇キャラバン公演

子どもたちに演劇鑑賞体験の拡充を

2025年5月11日(日)～2025年12月26日(金)

ごあいさつ

人は身体のために、栄養のあるものをとります。

心を育てるために、本を読んだり、音楽を聴いたり、絵画を見たりします。

劇を観るのも、その一つです。劇を観ることは、いってみれば心の栄養をとることなのです。

生の児童青少年演劇を鑑賞することで、子どもたちは想像力・創造力を培い、

思いやる心、自分自身を見つめる心も育てます。

本日の公演を観て、たっぷりと“心の栄養”をとっていただけることを願っています。

公益社団法人 日本児童青少年演劇協会 会長 森田勝也

劇団あとむ

素劇「あとむの童話の森にて」

(原作:レフ・トルストイ、宮沢賢治/脚本・総合演出:秋山京子/監修:関矢幸雄)

あとむと《森》の仲間たち、さあ良い刻を過ごそうよ。

- ①『三匹のくま』森で迷子になった女の子と、くま一家のお話。
- ②あにめいむ『お星さまと遊ぶ!』お星さまと楽しい想像遊びを見つける!
- ③『猫の事務所』かまどの煤で汚れた『かま猫』は、仕事ができる。ゆえに妬まれ、意地悪される。しかしある人がやってきて…!?

TEL

03-6380-2852

E-mail

atomw@pop12.odn.ne.jp



東京演劇アンサンブル

宇宙のなかの熊

(脚本:デア・ローアー/訳:三輪玲子/演出:公家義徳)

「5歳以上のこどものための演劇作品」と銘打たれたドイツの劇作家デア・ローアーによるはじめてのこどもの芝居。2020年9月ドイツで初演。

マリンバの生演奏、映像、ダンス、歌、そして俳優たちの紡ぐことばのコラボレーションで贈る、地球温暖化により北極を追われたホッキョクグマとメンドリの出会いと別れの物語。

TEL

048-423-2521

E-mail

akira@tee.co.jp



劇団うりんこ

ある晴れた夏の朝

(原作:小手鞠 るい「ある晴れた夏の朝」(偕成社刊 文春文庫刊)/脚本・演出:北村 直樹(人形芝居ひつじのカンパニー))

ぼくたちにとって「原爆」とはなんだったのか?

アメリカの8人の高校生が、広島・長崎に落とされた原子爆弾の是非をディベートする。肯定派、否定派、それぞれのメンバーは、日系アメリカ人のメイ(主人公)をはじめ、そのルーツはさまざま。はたして、どのような議論がくりひろげられるのか。そして、勝敗の行方は?

TEL

052-772-1882

E-mail

info@urinko.jp



エーシーオー沖縄

戦後80年企画 日韓国際共同制作 パラン ~Puppet of Blue~

(脚本:キョン・ミンソン/演出:チョ・ヒョンサン)

韓国の済州島と沖縄の宮古島に伝わる神話をもとにした物語。

霧に包まれた島。願いを叶える人形「アオカミ」と海女おばあちゃんは、美しい海を旅し、歌を口ずさみながら、穏やかに過ごしていましたが、ある日、島に兵士たちが現れたことで、物語は大きく動き出します。

出会いと再生を紡ぎ出す、心に深く響くファンタジー。

TEL

098-943-1357

E-mail

kangeki@acookinawa.com



劇団影法師

妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」

(原作:水木しげる/演出:柴廣義)

「見えんけどおる!」まるで生きているみたいに柔軟に動かすことができる皮人形と独自の照明技法を使って目に見えない妖怪世界を表現。「人間の心」をテーマに影絵劇として作り上げました。子供たちに「本当に大切なもの」を感じてもらえる内容になっています。今回は、琵琶や尺八などの和楽器の生伴奏も加わったスペシャルバージョンとして皆様を妖怪世界へご案内致します。

TEL

0422-54-9990

E-mail

mail@kageboushi.com



劇団風の子北海道

めっきらもっきらどおんどん

(原作・脚本:長谷川摂子/演出:なるみてるまさ)

子どもたちに長く愛されている絵本「めっきらもっきらどおんどん」。

カンタ君とばけもの3匹の遊びの世界が目の前で繰り広げられます。

劇を観ている子ども達の想像力と、役者の遊ぶ心が合わさって、不思議な世界が生まれます。絵本では神社がお話の始まりですが、風の子の劇では北海道の山や森を舞台にしています。

TEL

011-726-3619

E-mail

kazenoko-hokkaido@remus.dti.ne.jp



劇団風の子中部

ギャング・エイジ

(原作:阿部夏丸/脚色:いずみ凜/演出:中島研)

ある日突然らんぼう者呼ばわりされた。自分は変わってないのに、なんで周りの見る目は変わるの?戸惑いながらも自分を貫き通すエイジ。

白髪のニール ~Roll Roll Rolling~

(原作:重松清(「白髪のニール」(新潮文庫刊「せんせい」所収) 脚本:いずみ凜/演出:中島研)

「ロックは目の前の壁を壊すことで、ロールは向かい風に立ち向かうことなんよ。」ここから物語が転がり始める。そして未来が転がり続ける。

TEL

058-215-7780

E-mail

kazenokotoukai@mtj.biglobe.ne.jp



劇団風の子九州

このゆびと〜まれ!

(脚本・演出:あさのゆみこ)

「子どもたちの遊びの中にわきおこる想像力、それはまさに生きる力」本来子どもたちは、空想の世界を遊ぶことや、冒険が大好き、子どもたちのイマジネーションは無限です。

主人公ヒロと一緒にワクワクドキドキの世界を思いっきり遊び、明日への希望に胸を膨らませてもらいたいです。

TEL

092-841-7889

E-mail

info@kazenoko-kyushu.or.jp



人形劇団クラルテ

パンどろぼう

(原作:柴田ケイコ(KADOKAWA刊)/脚色・演出:東口次登)

まちのパン屋さんから サササッと とびだす ひとつのかげ。
パンがパンをかついで にげていきます。「おれは パンどろぼう。
おいしいパンを さがしもとめる おおどろぼうさ」
パンに包まれた、その正体とはー!?
お茶目で憎めないパンどろぼうが、今日も事件をまきおこす!

TEL

06-6685-5601

E-mail

office@clarte-net.co.jp



劇団群馬中芸

カエルの豆太

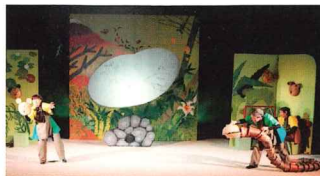
(原作:福田惇/構成台本:中村欽一/演出:ふじたあさや)

春。沼で生まれたカエルたちの中に豆太と呼ばれる小さなカエルがいました。豆太は片方の足が少し短かったのです。ある日仲間たちと出掛けた畑で取り残された豆太をヘビの伊三郎が狙っています……。

めぐる季節のなか、ひたむきに生きる小さなカエルの物語。丸山亜季作曲による数々の歌と共に展開する歌芝居。

TEL
027-288-2700

E-mail
gunmachugei@knd.biglobe.ne.jp



劇団コーロ

モモ

(原作:ミヒヤエル・エンデ 訳:大島かおり『モモ』岩波書店刊 / 脚色・演出:棚瀬美幸)

街の廃墟となった円形劇場に住む小さな女の子“モモ”が、“灰色の男たち”にぬすまれた町の人々の時間を取り戻そうと奮闘して――。

“時間”の真の意味を問う、ミヒヤエル・エンデの冒険ファンタジー「モモ」を、人形、影絵、映像も織りまぜながら舞台化しました。

さあ、“モモ”と一緒に時間を取り戻す旅に出かけよう!

TEL
06-6704-0624

E-mail
info@koro.org



劇団たんぽぽ

あやうし!ズッコケ探検隊

(原作:那須正幹(ポプラ社刊)/脚色:久野由美/演出:北村直樹)

児童書「ズッコケ三人組」は、多くの読者をひきつけ、1978年の刊行以来シリーズは50巻。今回のお話は、ハラハラドキドキのズッコケ・アドベンチャー!

おなじみ“ハチベエ、ハカセ、モーちゃん”の三人が、ひょんなことからたどり着いたのは、無人島!?

笑って泣いてケンカして、この危機を三人は、どう切り抜けるのか!

TEL
053-461-5395

E-mail
tanpopo@gekidan-tanpopo.com



劇団角笛

「やさしいライオン」「つのぶえのうた」

(原作:やなせたかし/脚本:吉川惣司/演出:角笛文芸部)

『やさしいライオン』には健やかに育つこどもたちへ、優しさや親子の情愛、人や物事を外観で判断してはいけないと言うメッセージがあります。

原作者のやなせたかし先生は“大変影絵に向いた作品”と評されました。幻想的で美しい影絵人形劇を通し、子ども達の心に届けます。

併演は童謡ファンタジー「つのぶえのうた」です。

TEL
03-3994-7624

E-mail
info@tsunobue.co.jp



劇団東少

ミュージカル「シンデレラ」

(原作:シャルル・ペロー/脚本:北麦生/演出:源紀)

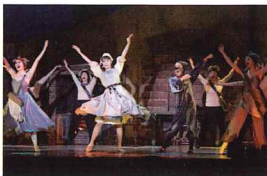
シャルル・ペロー原作の世界的に有名な作品。

優しくまじめでいつも微笑みを忘れない素敵な娘が、継母や腹違いの姉たちから“灰かぶり”と呼ばれいじめられて泣いていましたが、舞踏会で優しい王子様と出会い、結婚し、お姫様となり、いつまでも幸せに暮らしました。

子どもから大人まで楽しめる本格的なバレエの振付の感動的なミュージカルです。

TEL
03-6265-7070

E-mail
info@tohshou.jp



俳優館

ミュージカル「あらしのよるに」

(原作:きむらゆういち/脚本:三樹健/演出:ほりみか)

あらしのよるに小屋の中で出会ったオオカミのガブとヤギのメイ。

真っ暗で顔も見えなくてお互いが誰なのか分からない。オオカミはヤギが大好き。顔が見えたらパクリと食べられちゃうぞ!さあ、どうなる!?

人が人を思いやる気持ち、ちがった者同士が共に生きること、生きる力と勇気、いのちの輝き、友情の大切さを届けます。

TEL
052-203-8721

E-mail
hi.you.can.tk@gmail.com

人形劇団ひとみ座

9月0日大冒険

(原作:さとうまきこ、偕成社刊/脚本:大西弘記(TOKYOハンバーグ)/演出:中村孝男)

～きみだけの特別な一日、さあ冒険に出かけよう～

楽しいはずの夏休み。でも小学4年生の純と理子と明はぜんぜん遊べなかった。
夏休み最後の日の真夜中、日めくりカレンダーをめくると、あるはずのない「9月0日」の日付が。気がつくと窓の外にはジャングルが広がっていた!そこは恐竜が生きる白亜紀の世界だった。

TEL
044-777-2225

E-mail
puppet@hitomiza.jp



人形劇団ポポロ

ばけものづかい

(脚色・演出:山根宏章)

この作品は中央に座を置く落語調スタイルで、おじいさんとおばけ達との掛け合いが軽快で大変ユーモラスに描かれており、子どもから大人まで年齢を問わず落語の面白さを楽しめる作品です。

第一部は民族芸能アラカルト(大道芸)と南京玉すだれ、そして第二部に「ばけものづかい」を上演。

TEL
042-344-3389

E-mail
ticket@pup-popolo.co.jp



人形劇団むすび座

ニルスのふしぎな旅

(原作:セルマ・ラーゲルレーヴ/脚色:平丸久美子/演出:関根信一)

妖精を怒らせて小人にされてしまったニルス。ニルスはガチョウのモルテンの背中に乗ってスウェーデン中を旅する中で、様々なピンチを乗り越え仲間との絆を育み成長していきます。

動物たちの躍動感あふれる動きや、スウェーデンの美しい自然を、人形だけでなく俳優自身のパフォーマンスも駆使し、ダイナミックに表現します。

TEL
052-623-2374

E-mail
puppet@musubiza.co.jp



ラストラダカンパニー

らふいゆれふいゆ

(脚本・演出:LONTO)

ちらちら枯葉の舞い散る頃、楽譜を手一人の音楽家がやってきた。
そこに道化師達もやってきた。ちょっかい出したり出されたり、噛み合わない3人のおかしな物語が始まる。やがて季節は移り行き…。
音楽家と道化師が、落ち葉の中で繰り広げる楽しくも美しい言葉のない舞台。
こども家庭庁《児童福祉文化賞推薦作品》受賞。

TEL
050-6872-8646

E-mail
lastrada.clown@gmail.com



<公益社団法人 日本児童青少年演劇協会>とは

「日本のすべての子どもたちに演劇鑑賞と演劇的活動を」という願いのもとに、子どもたちの健全で豊かな心情を育て、明日の時代を担う社会人を育成することを目的とした団体です。

- 幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校・大学の演劇教育に携わる教師
- 劇団の代表者および劇作家・演出家・俳優・スタッフ・制作者等
- 演劇研究者・評論家、地域の演劇活動に携わる指導者等

で構成される個人会員の公益社団法人です。創立77周年を迎えます。

沿革

- 1948年 「児童劇作家協会」創立(1958年「日本児童演劇協会」に改組)
- 1960年 文部省からの助成で「児童青少年演劇地方巡回公演」開始
- 1969年 社団法人認可(2013年「公益社団法人日本児童青少年演劇協会」)
- 1970年 「幼児の劇あそび夏季講習会」開始。
今年度は56回目を東京と関西で開催。
- 1990年 2億円の原資で「落合聰三郎児童青少年演劇基金」創設。
- 2005年 児童青少年演劇生誕100周年
『日本の児童青少年演劇の歩みー100年の年表』刊行
- 2019年 機関紙「児童青少年演劇」(毎月25日発行)700号を発行
- 2021年 「第20回アシテジ世界大会/フェスティバル」開催
(20年5月開催予定も21年3月に延期)

主な事業

- 1 「児童青少年演劇地方巡回公演」の実施
- 2 月刊機関紙「児童青少年演劇」の発行。その他、出版物の発行
- 3 「幼児の劇あそび夏季講習会」(幼稚園・保育園等の指導者向け)の開催
- 4 「落合聰三郎児童青少年演劇基金」助成事業
- 5 「児童青少年演劇キャラバン公演
～子どもたちに演劇鑑賞体験の拡充を～」の開催
- 6 顕彰事業「日本児童青少年演劇協会賞」「〇夫人児童青少年演劇賞」
「児童青少年演劇のための劇作家養成講座」(毎月1回)の開催
- 7 「児童青少年演劇のための劇作家養成講座」(毎月1回)の開催
- 8 「指導者のための演劇講習会」の開催
(「木俣貞雄さんのボイストレーニング講座」・他)
- 9 各種研究会の開催(東京・大阪「劇あそび勉強会」〈毎月1回〉・他)
- 10 他団体との共催事業(「児童・青少年演劇ジャーナル げき」の発行・他)



児童青少年演劇キャラバン公演日程

地域	公演日	劇団名	作品名	会場	都市名
関東甲信越	5月11日 日	人形劇団クラルテ	パンどろぼう	南足柄市文化会館	神奈川県南足柄市
	6月9日 月	劇団風の子北海道	めっきらもっきらどおんどん	羽生市産業文化ホール小ホール	埼玉県羽生市
	6月10日 火	劇団風の子北海道	めっきらもっきらどおんどん	小山市立文化センター小ホール	栃木県小山市
	6月11日 水	劇団風の子北海道	めっきらもっきらどおんどん	宇都宮市文化会館 小ホール	栃木県宇都宮市
	8月4日 月	エーシーオー沖縄	パラソ ～Puppet of Blue～	R'sアートコート	東京都新宿区
	8月9日 土	人形劇団ポポロ	ばけものづかい	正和工業にじろホール(春日部市民文化会館)	埼玉県春日部市
	8月10日 日	人形劇団ポポロ	ばけものづかい	狭山市市民会館 小ホール	埼玉県狭山市
	8月23日 土	劇団コーロ	モモ	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	神奈川県川崎市
	8月23日 土	人形劇団ポポロ	ばけものづかい	横浜にぎわい座(芸能ホール)	神奈川県横浜市
	9月13日 土	劇団群馬中芸	カエルの豆太	川越西文化会館 「メルト」	埼玉県川越市
	9月14日 日	東京演劇アンサンブル	宇宙のなかの熊	笛吹スコレーセンター	山梨県笛吹市
	10月4日 土	劇団東少	ミュージカル シンデレラ	千葉市若葉文化ホール	千葉県千葉市
	10月11日 土	劇団東少	ミュージカル シンデレラ	市原市民会館	千葉県市原市
	10月19日 日	劇団東少	ミュージカル シンデレラ	高崎市新町文化ホール	群馬県高崎市
	11月14日 金	人形劇団ひとみ座	9月0日大冒険	桃源文化会館	山梨県南アルプス市
中部北陸	6月1日 日	劇団風の子中部	ギャング・エイジ	亀山市文化会館	三重県亀山市
	7月10日 木	劇団角笛	「やさしいライオン」「つのぶえのうた」	越前市文化センター	福井県越前市
	7月11日 金	劇団角笛	「やさしいライオン」「つのぶえのうた」	クラギ文化ホール	三重県松阪市
	9月23日 火・祝	総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよるに」	富山県教育文化会館	富山県富山市
	9月27日 土	劇団影法師	妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」	柏崎市文化会館アルフォーレ	新潟県柏崎市
	9月28日 日	劇団風の子中部	白髪のニール～Roll Roll Rolling～	新川文化ホール ミラージュホール	富山県魚津市
	10月4日 土	劇団風の子中部	白髪のニール～Roll Roll Rolling～	七尾市中島文化センター・能登演劇堂	石川県七尾市
	10月13日 月・祝	劇団影法師	妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」	パティオ池鯉鮒かきつばたホール	愛知県知立市
	11月9日 日	人形劇団むすび座	ニルスのふしぎな旅	三島市民文化会館小ホール	静岡県三島市
	11月15日 土	劇団うりんこ	ある晴れた夏の朝	上田市文化会館大ホール	長野県上田市
	11月23日 日	劇団あとむ	素劇「あとむの童話の森にて」	信州の幸あんずホール 小ホール	長野県千曲市
	11月24日 月・祝	人形劇団むすび座	ニルスのふしぎな旅	越前市文化センター大ホール	福井県越前市
	12月7日 日	人形劇団むすび座	ニルスのふしぎな旅	文化の森・YURI文化情報交流館ハートピアホール	福井県坂井市
	12月11日 木	人形劇団ひとみ座	9月0日大冒険	勝山市市民会館	福井県勝山市
	6月22日 日	劇団風の子九州	このゆびと～まれ!	ベネックス長崎ブリックホール	長崎県長崎市
九州沖縄	6月29日 日	劇団風の子九州	このゆびと～まれ!	都城市総合文化ホール	宮崎県都城市
	7月27日 日	東京演劇アンサンブル	宇宙のなかの熊	アマホームPLAZA	鹿児島県奄美市
	7月31日 木	東京演劇アンサンブル	宇宙のなかの熊	なはーと小劇場	沖縄県那覇市
	10月4日 土	総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよるに」	宇土市民会館	熊本県宇土市
	10月5日 日	総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよるに」	サザンクス筑後 大ホール	福岡県筑後市
	10月26日 日	劇団影法師	妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」	J:COMホルトホール大分	大分県大分市
	11月9日 日	劇団風の子九州	このゆびと～まれ!	熊本県立劇場	熊本県熊本市
	11月22日 土	ラストラダカンパニー	らふいゆれふいゆ	隼人農村環境改善センター 多目的ホール	鹿児島県霧島市
	11月24日 月・祝	ラストラダカンパニー	らふいゆれふいゆ	伊佐市文化会館 大ホール	鹿児島県伊佐市
	11月24日 月・祝	劇団角笛	「やさしいライオン」「つのぶえのうた」	ユメニティのおがた	福岡県直方市
	12月7日 日	劇団たんぽぽ	あやうし!ズッコケ探検隊	シャボン玉石けんくくる糸満	沖縄県糸満市
	12月13日 土	人形劇団ひとみ座	9月0日大冒険	佐々町文化会館	長崎県北松浦郡佐々町
	12月14日 日	劇団たんぽぽ	あやうし!ズッコケ探検隊	琉球新報ホール	沖縄県那覇市
	12月20日 土	劇団たんぽぽ	あやうし!ズッコケ探検隊	名護市民会館	沖縄県名護市
	12月26日 金	ラストラダカンパニー	らふいゆれふいゆ	熊本市国際交流会館ホール	熊本県熊本市

【事業名称】児童青少年演劇キャラバン公演 ～子どもたちに演劇鑑賞体験の拡充を～

【主催】公益社団法人 日本児童青少年演劇協会

【公演回数】45日・50公演

【公演期日】令和7年5月11日～12月26日

【対象】幼児・小学生～大人

【公演劇団】19劇団・20演目

【観劇料金】1,000円～2,000円／一人

お申込み・お問合せは、各劇団へ